

10月30日（土）、お天気にも恵まれて、運動会を無事に開催することができました。子どもたちひとりひとりが、おうちの方の声援の下、思い切り体を動かして楽しめたと思います。運動会が終わり、今はグリーン広場での遊びが充実しています。その様子を紹介します。



グリーン広場はすてきなところ



幼稚園と学校の教養の場「グリーン広場」は、緑がきれいな人工芝の広場です。今の時期は日差しがポカポカ温かく、ここで遊ぶのはもってこいの季節です。それぞれのクラスで展開されている楽しい遊びを、グリーン広場でも楽しむことで、異年齢の交流の場になっています。コロナが落ち着いている今週 17日から、今までのように小学生とも触れ合うことができるようになりました。



男の子たちの相撲。土俵は縄跳びです。



4歳児のラーメン屋さんのお客になる3歳児。買ったらみんなで頭を寄せ合って「おいしいね。」と食べていました。



5歳児のキャンプごっこでしたが、いつからかバーベキューのお店になりました。ウーバーイーツならぬウーバーニージもやっています。



3歳児の「どんぐり温泉」中には本当にどんぐりが詰まっています。感触を楽しんでいます。



電車ごっこもしました。ここが駅です。





PTA バザー(うらやま広場)がありました。

PTA 役員さんが中心となって、1学期から準備をしてくれた PTA バザーが開かれました。本物のお金を使って、ステキな手作りおもちゃを買ったり、ゲームをしたりと、貴重な体験をさせていただきました。役員を初め、保護者の皆様、ありがとうございました。



みみちゃん運動会がありました。



11月4日に、みみちゃん(未就園児教室)の運動会を行いました。在園児がそれぞれの場面でリーダーになってみみちゃんたちを優しくリードしてくれました。特別ゲスト、アソブンジャーもやってきたよ!



うらやまからのつぶやき (園長のつれづれなるままに No.7)

「運動の秋」「芸術の秋」を堪能

「運動の秋」では、10月30日(土)に、コロナ禍の影響で延びましたが、何とか全学年一同に「運動会」を、天気にも恵まれ無事開催することができました。

9月丸々、登園自粛期間となってしまい、10月から園活動再開、その月の30日の運動会ですので、当日までの取り組みは例年と比べ、時間に余裕がありませんでした。しかし、子どもたちの意識は「運動会ごっこ」という、遊びの範疇なのです。かけっこやバトンリレーなどの競走種目はあるものの、競走意識はあくまでも競走遊びをより楽しくするためのスパイスと考えます。

これを、私は園長あいさつで、園児たちに「『前より走り方が上手になった』『できなかった登り棒が、雲梯が、跳び箱が、縄跳びができるようになった』『転んだり失敗したりしても、すぐに立ち直った』」というように、**最後まで諦めずに取り組む姿**が見られれば、大変うれしいです。そして、**こういう姿を「カッコいい」と言います**と伝えました。**当日、カッコ良かったです。**

「芸術の秋」では、11月5日(金)にPTA主催行事「うらやま広場～第一幼稚園なかよしバザー～」が開かれました。三密を避ける為、小学校の体育館をお借りすることができ、会場となりました。園児向けには、ゲームコーナーと買い物コーナーの二つが、在園児保護者向けには、かばんや園服などのバザーが開かれました。ゲームコーナーでは、ボーリング・風カー・へびへびパニック・お菓子釣り・木工細工(バードコール)が展開されました。買い物コーナーでは、保護者の方の手作り作品が、所狭しと並べられました。例えば、子どもが幼稚園生活で使う「布巾・マスク・ヘアゴム・ティッシュケース」やおもちゃの「刀・光る剣・けん玉・空気でっぼう」等々、その出来栄は、商売が出来るほどクオリティーの高い品々。

まさに、**保護者の方々の作品は「芸術の秋」にふさわしいものでした。大感謝です。**